

1 事業概要

		課名	地域計画課	事業No.	248
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H12	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		12	リニア時代を支える都市基盤を整備する	
	分野別計画			土地利用基本方針（都市マスタープラン）	
				飯田都市計画	
法令・例規等			都市計画法		
事業目的		対象	飯田市全域		
		意図	適正かつ合理的な土地利用及び都市の健全な発展と秩序ある整備を図る		

2 事業内容

29年度取組	取組内容	経費の内容				事業費(千円)
	<ul style="list-style-type: none"> 都市計画の見直しでは、関係地区まちづくり委員会に対して説明会等を行って合意形成を図り、都市計画審議会において都市計画道路の見直し方針を決定し、飯田市土地利用基本方針（都市マスタープラン）に位置付けました。 都市計画図の修正を行い、最新データによる市民サービスの向上に取り組みました。 ラウンドアバウトの先進地として視察等に対応し、有効性の発信と普及促進に取り組みました。 28年度に引き続いて桜並木の測量業務と1車線化の社会実験及び各調査に取り組みました。 	都市計画総務費（都市計画審議会委員報酬等）				
都市計画基本図作成費（システム改修業務等）						743
土地利用基本方針運用事業費（既存不適格調査等）						6,298
ラウンドアバウト普及促進事業費（総会等）						153
桜並木整備事業費（現地測量業務等）						2,262
その他の経費						0

活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
			実績	実績	実績	実績	実績
	都市計画審議会等の運営	回/年	2	3			
	GISへの情報登載及びデータ更新	回/種	1	1			
	ラウンドアバウト普及促進協議会（総会等）	回/年	1	1			
	桜並木整備及び桜の保存に向けた勉強会等	回/年	1	4			

29年度決算(千円)	予算額	18,111	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額	10,159	(そ) 諸収入				
	財源の状況	国庫支出金	0	29→30 線越明許費 5,000千円			
		県支出金	0				
		地方債	0				
		その他	181				
一般財源	9,978						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	8	4	1	10	1	937	703	都市計画総務費
2	1	8	4	1	10	2	1,882	743	都市計画基本図作成費
3	1	8	4	1	10	7	11,973	6,298	土地利用基本方針運用事業費
4	1	8	4	1	10	10	185	153	ラウンドアバウト普及促進事業費
5	1	8	4	1	10	11	3,134	2,262	桜並木整備事業費
6									
7									

振り返り課題認識	都市計画及び土地利用については、リニア中央新幹線建設等の大型事業に関連して、今後大きく状況が変化していくことが予想されるため、適正な土地利用が図られるよう、適宜計画の見直しが必要です。
上記の課題解決のための有効策	市を取り巻く状況の変化を把握し、計画の見直しを進めることが必要です。
次年度に向けての取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 都市計画道路及び用途地域の都市計画変更に取り組みます。 引き続き、ラウンドアバウトの先進地として、有効性の発信と普及促進に取り組みます。 桜並木については、地域との意見交換を行いながら、整備方針の決定に向けて取り組みます。